

令和5年5月10日

第43回 日本山岳修験学会 霧島学術大会—霧島神宮国宝指定記念—ご案内

主催 日本山岳修験学会・同第43回霧島学術大会実行委員会
共催 霧島神宮、霧島市教育委員会
後援 鹿児島県教育委員会(予定)

日本山岳修験学会会員 各位

日本山岳修験学会長 慶應義塾大学名誉教授 鈴木 正崇
第43回霧島学術大会実行委員長 慶光院利致

拝啓

新緑の候、皆様方におかれましては、ご健勝のことと存じます。

さて、令和5年度の日本山岳修験学会は霧島神宮国宝指定を記念して、霧島市霧島神宮にて開催いたします。初めての鹿児島県での開催です。たくさんのご参加をお待ちしております。

つきましては、大会要領、交通機関ご案内などをご覧のうえ、**6月30日(金) 23時までに**、「会員の皆様へお願い・ご連絡」p9記載の「霧島大会参加申込フォーム」からお申し込みくださいますようお願い申し上げます。

なお、次回以降のご案内は、参加予定のお返事を頂いた方のみといたしますのでご了承ください。

敬具

大会要領

【日時】 令和5年(2023)11月25日(土)～27日(月)

【会場】

1日目	霧島神宮正式参拝	霧島神宮
	概要説明・講演・シンポジウム	霧島神宮神楽殿
	合同会議および役員会	霧島神宮客殿
2日目	研究発表会・総会	霧島神宮神楽殿
	懇親会	霧島神宮客殿
3日目	巡見(見学会)	a・b・cの3コース

(いずれも霧島ホテル出発、他集合地あり)

第1日目：11月25日(土) 12時00分開始 (11:00より受付開始)

会場：霧島神宮神楽殿

- ◆ 霧島神宮正式参拝 12:00～13:00 *途中入退場はできません。
- ◆ 開会式 13:15～13:30
挨拶 第43回大会実行委員長・日本山岳修験学会会長
- ◆ 講演・シンポジウム テーマ「天孫降臨と霧島」
- ◇ 概要説明 13:30～13:50

吉田扶希子（西南学院大学非常勤講師）「霧島の信仰とその歴史」

◇ 講演 13:50～17:00

渡邊 卓（國學院大學研究開発推進機構准教授）「天孫降臨神話にみる山と神々」

光増 秀昭（霧島神宮権禰宜）「霧島神宮祭祀からみた天孫降臨と山岳信仰」

松坂 督亮（狭野神社名誉宮司）「霧島の神楽—狭野神楽—」

◇ 講演者によるシンポジウム

◇ 第43回大会実行委員・学会役員合同会議および日本山岳修験学会役員会 17:30～
(会場：霧島神宮客殿)

第2日目：11月26日（日） 9時30分開始（9時00分より受付開始）

会場：霧島神宮神楽殿

◆ 研究発表 9:30～17:00

◆ 総 会 17:00～18:00

◆ 懇 親 会 18:30～20:30（会場：霧島神宮客殿）

第3日目：11月27日（月） 巡 見（集合場所：ホテル霧島、霧島神宮大鳥居）

a コース（高千穂峰登拝コース） 健脚コース 40名

8:00 霧島ホテル集合—8:10 出発—霧島神宮大鳥居経由—9:00 高千穂河原—9:10 高千穂峰登山開始—12:10 山頂で昼食(弁当)—12:40 下山開始—14:10 高千穂河原到着=15:05 霧島ホテルにて入浴=16:35 鹿児島空港 解散 *希望者があればJR隼人駅まで(17:10)

*登山の服装・靴でご参加ください。

b コース（六所権現巡拝コース） 一般コース 30名

8:20 霧島ホテル集合—8:30 出発—霧島神宮大鳥居経由—9:25 高千穂河原—10:40 御池・霧島東神社—11:20 出発=11:40 狭野神社（正式参拝・昼食）—12:50 出発=13:10 霧島岑神社—13:40 出発=14:30 東霧島神社—15:10 出発=16:25 鹿児島空港 解散

*希望者があればJR隼人駅まで(17:00)

*歩きやすい服装・靴でご参加ください。

c コース（隼人歴史散策コース） 半日コース 30名

8:20 霧島ホテル集合—8:30 出発—霧島神宮大鳥居経由—9:25 高千穂河原—10:55 隼人塚・史跡館—11:35 出発=11:45 鹿児島神宮・隼人歴史民俗資料館—12:35 出発=12:48 JR隼人駅=13:10 鹿児島空港 解散

* 霧島神宮大鳥居から参加の方は、各自大鳥居までお越しください。バスはありません。

* 行程中の「=」はバスによる移動です。

* a・bコースは、ご希望があれば、JR隼人駅まで参ります。明記ください。

* aコースは、天候により中止となります。**11月25日**に決定します。中止の場合、**bコースへ振替え**となります。その場合、後日**差額2,000円の振込**をお願いします。

* 巡見各コースの受付は先着順になります。万一御希望にそえない場合には、事務局から直接お知らせいたしますので、ご了承ください。

大会参加の申し込みについて

6月30日(金)23時までに、「会員の皆様へお願い・ご連絡」p9記載の「霧島大会参加申込フォーム」にアクセスいただき、必要事項をご入力の上送信ください。ご登録のメールアドレスに確認のメールが届きましたら申込完了となります。パソコン、インターネット環境がない等、webでの申込ができない場合は、学会事務局までメール、お電話でお申し込みください。なお、第2回のご案内は参加予定のお返事を頂いた方のみといたします。(9月中旬頃発送予定)

参加予定の方には、第2回ご案内のときに、お申込みいただいた内容と大会参加諸費用を記した確認書を同封いたしますので、内容をご確認の上、指定の口座に10月10日(火)までにお振込みください。振込先の口座は第2回のご案内でお知らせいたします。同伴者がいる場合は備考欄にお名前と参加内容をお書きください。

※費用(お一人)

- | | | |
|--|------------------|--------|
| ○大会参加費 3,000円
(初日のみ、巡見のみの参加でも必ず大会参加費3,000円が必要となります) | | |
| ○懇親会費 5,000円 | | |
| ○巡見費(昼食代含む) | aコース(高千穂峰登拝コース) | 4,000円 |
| | bコース(六所権現巡拝コース) | 6,000円 |
| | cコース(隼人・歴史散策コース) | 3,000円 |
| ○1日目弁当代(希望者) 1,000円 | | |
| ○2日目弁当代(希望者) 1,000円 | | |

送迎バスについて

1日目に鹿児島空港・JR霧島神宮駅と会場を結ぶバスを運行します(別紙参照)。また東京(羽田)、大阪(伊丹)、福岡(博多駅)から会場までの交通機関案内も合わせてご案内しています。ご利用ください。

宿泊について

別紙のように、霧島ホテルを指定ホテルといたします。また会場と霧島ホテル間で、連絡バスを運転いたします(別途料金が必要)。ご理解の上、別紙にご回答の上、メールにてお申し込みください。その他のホテルは、ご自分で手配をお願い申し上げます。

なお、霧島温泉街の丸尾付近には、「霧島観光ホテル」、「霧島国際ホテル」「霧島キャッスルホテル」などホテルが数軒ございます。こちらには、霧島ホテルまでの送迎バスが対応いたします。明記ください。

路線バスは1日に3便、タクシーも少ない現状です。送迎バスをご利用ください。

他のホテルを希望される方は、紅葉の時期にあたり混雑が予想されますので、宿泊の予約はお早めをお願いいたします。

原則、お申し込み後のキャンセルはできません。

研究発表の申し込みについて

研究発表は、会場発表に限ります。研究発表ご希望の方は、「霧島大会参加申込フォーム」の「研究発表する」を選択し、発表題目(副題を含め30文字以内)をご入力ください。

い。発表にパワーポイント・プロジェクターの使用を希望される場合には「パソコンを使用する」をご選択ください。

研究発表は発表要旨を **7月31日(月) 23時必着** で送付できる方に限らせていただきます。研究発表の可否については、7月上旬に実行委員会よりメールにてお知らせいたします。その際、発表要旨やデータの提出方法等につきまして御案内いたします。

動画配信について

オンラインによるリアルタイム送信はございませんが、後日動画を配信いたします。

資料集付きで、2,000円で限定配信とします。

「霧島大会参加申込フォーム」よりお申込みいただけます(締切9月末日)。

費用の振込先や動画視聴方法につきましては、申込フォームに登録いただいたメールアドレス宛にご案内いたします。



【問い合わせ先】 日本山岳修験学会事務局 担当：山口
〒141-8602 東京都品川区大崎 4-2-16 立正大学 2号館 6階 時枝研究室内
電話：080-7506-0899 (学会専用携帯電話番号)
E-mail：sangakushugen@gmail.com * 開室時間は原則毎週土曜日の 10：30～16：00 です。